

丑年宣言

- 一、生物ヲ保育シテ自然スルナキハ天道ノ極意デアアル
- 一、盛ニ蕃殖スル種族ハ幸福定ニ至ラテアル
- 一、人類ニ運命ヲ委スルノ牛族ハ益々蕃殖シテ止マナイ
- 一、巧ニ牛ヲ利用スル人種モ亦倍々繁榮スル
- 一、來タレ牛族
- 一、來ツテ人類ト共存共榮ノ實ヲ舉ケヨ

三二一三屋
電話三二二三番

看護婦派出

の求に應ず

平看護婦會

平町南町
電話三〇七番

日に増し寒さが厳しくなつて参ります

防寒の御用意は

「**御用意は**」

◆弊店では防寒として最も必要なトンビ、マント、モテリ、東コート、オーバ等の製品を極めて安値豊富に揃へました

◆何卒御用命の程をなから

洋服店

平町二丁目(電話二〇三番)

是非

粹で上品な履物を御求めの際は

平町二丁目 電話一五六番

三井履物店



定一部金貳錢 廣五號十二行 休日曜大祭 福島縣石城郡平町長橋町廿五番地
印刷所本社専屬 陽社

發行兼編輯人 川端文治 福島縣石城郡平町長橋町廿五番地 發行所 常務毎日新聞社

刊夕日七廿月一

齒科平町森合齒科醫院

小兒科 淋病科 梅毒科
平町細屋町
電話五〇七番

耳鼻科專門 大和田醫院

平町南町
入院應需 自炊ノ便アリ

舊一月二日二日初賣御禮

初賣出の際に例年に倍し賑々敷御來店御買上げの榮を賜はり御厚情の段厚く御禮申上候 其際是非常なる難踏の爲め販賣部は勿論論引場迄 萬端不行届勝の段謹々御詫言々厚く御禮申上候 尙今後とも相變らず御引立の程伏して奉懇願候敬具

中野呉服店

磐城平町三丁目 電話六七番

眞に是れ鬼に金棒!

耐久耐震耐久力の絶たる日本コンクリート鐵網を 拔群優秀なる斯界の權威 磐城セメントを推奨す 最も經濟的 然も超越せる無比の良材 (施工説明書を進呈致します)

久釜屋商店

和洋銅鐵 金物問屋
電話九、一三九番

吉田眼科醫院

平町長船

丸登式店

川添房二郎

我國の加刺人口

農村通

農村は疲弊し都會は不景氣に泣くし是れが現下日本の社會狀態である、如何にすれば農村振興させ如何にすれば都會に景氣を拓致し得るかと言ふのが當局の苦心を要する處でそれぞれ施設に獎勵に力を致して居る次第であるが大體農村が現在の如く疲弊した原因は餘りに都會集中主義に陥り農村を顧みなかつた事に原因するのであつて、都會の不景氣は週期的に來る資本主義的經濟組織の特長で根本的

の改良を計らない限りは先づ不景氣は免れぬものと考へてよい、斯う見て來ると都會には何時か景氣が來ると言ふ望みもあるが農村は全く絶望の狀態で現在自作農ですら完全に食へないと言ふ状態にあるので當局の方針として自作農創定など云ふ策もあるが杜撰の策たるをまぬかれない、そこで根本に立入つて農村は人口が加刺であり耕地が狭少であるが故に、現在の如く疲弊したのであるとすれば如何にして過剩人口を處分し耕地を増加さすかと言ふ聲が問題となつて來るのである、大體我が國の農家總數は五百五十万で耕地總面積は六百萬町歩となつてゐる人口は毎年六七十萬増加する一方米は五百萬石足りない有様であるから此のまゝ進めば農村は自滅するの外はないのであつて何とかして是れを切りぬかねばならないのである、其一策として移民と云ふ事が重視される譯であるが是れは内地人の移動即ち人口の密度に依つて配分するので北海道は人口が少く未耕地が多いから此處に密度の多い所の人口を持つて來るなどと言ふ如き國內に於ける方法と國外に送る方法とである

株式賣買中值
電話に金融致す

銘柄	拂込	時價
磐城銀行	五〇〇	五三、五
平銀行	五〇〇	六八、〇
磐越銀行	一一、五	一〇、五
磐城實業	五〇〇	四二、〇
磐城實新	三〇〇	二八、〇
田村實銀	一一、五	一一、五
四倉銀行	一七、五	一七、五
農工銀行	二〇〇	二五、〇
同 新	一一、〇	一九、〇
同 新	五〇〇	五二、五
同 新	一一、五	一四、五
同 新	一一、五	九、八
同 新	五〇〇	四七、〇
同 新	一一、五	二二、五
同 新	一一、五	七、五
同 新	一一、五	一五、五
同 新	一一、五	一三、五
同 新	一一、五	六、〇
同 新	一一、五	二、五
同 新	一一、五	二、〇
同 新	一一、五	一三、五
同 新	一一、五	二六、〇
同 新	一一、五	一八、〇
同 新	一一、五	二五、〇
同 新	一一、五	一七、〇
同 新	一一、五	七、〇
同 新	一一、五	四、〇
同 新	一一、五	一八、〇
同 新	一一、五	六、五
同 新	一一、五	四、〇
同 新	一一、五	八、〇

